



宗方拡幅



令和2年8月
第4号

かわら版



街路樹の整備方針について

街路樹は、沿道の景観を向上させるとともに、環境の保全、緑陰の形成や交通安全などの多くの機能を有し、道路において必要不可欠な施設です。

国道442号宗方拡幅においても、道路の利用者が快適に感じる、きれいな道路づくりを推進するため、地域の役員の皆さまとともに街路樹の整備を検討しています。

宗方・植田地区の皆さまには、街路樹の整備とともに今後の管理についてもご理解とご協力をお願いします。

整備の概要（案）

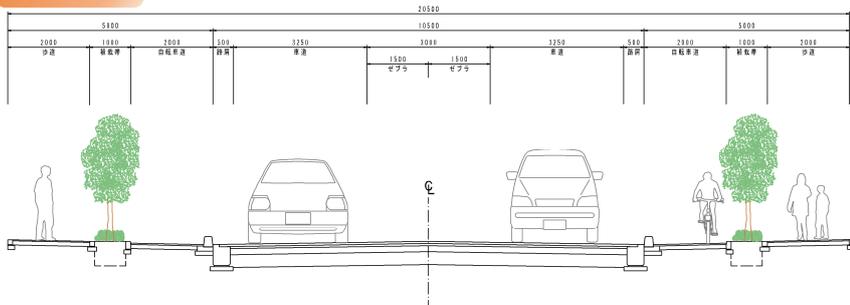
- 整備区間は、上宗方交差点～萌葱台団地入口交差点先の1,430m間です。
- 歩道内の植樹帯に、シマトネリコ（高木）とコグマザサ（低木）の整備を予定しています。
- ※交差点部の植樹場所については、今後、植栽検討委員会と調整します。

整備区間



シマトネリコ

横断面



コグマザサ

お問い合わせ先

大分県大分土木事務所



097-558-2148

工事担当) 道路建設課

改良第二班 園田、佐竹

